



## 滝体感コース

所要時間目安：約160分

バスでらくらく♪ 子ノ口バス停 約33分 770円

歩道 4.2km 約100分

バスでらくらく♪ 雲井の流れバス停 約24分 560円

子ノ口バス停 雲井の流れバス停

奥入瀬溪流を散策



奥入瀬溪流を歩いてみた♪ 癒れの名所コース編  
はこちらをクリックご覧ください

8月17日発行青森河川国道ニュース第455号に続き、「奥入瀬溪流」を“歩いてみた♪”様子をお届けします。

今回“歩いてみた♪”のは同プロジェクトのチラシに記載されている『滝体感コース』子ノ口(ねのくち)バス停～雲井(くもい)の流れバス停の散策区間約4.2kmになります。

なお子ノ口バス停へは駐車場のある十和田湖温泉郷よりバスで約33分になります。体感プロジェクト実施日に、交通規制は行いませんが、**9/2・3の2日間、午前10時～午後1時までには自発的に車両通行を控えていただくことをお願い**しております。

# 奥入瀬溪流を歩いてみた♪滝体感コース編

## ■散策スタート

13:21 歩き始めて間もなく・・・



気をつけて歩きましょう

13:25 変わった岩を発見しました。



何年このバランスを保っているのでしょうか

13:27  
千両岩 (せんりょういわ)  
到着



奥入瀬溪流には様々な形をした岩がいくつも存在します

13:27  
最初の滝に到着



・・・したもの

なかなか見つけられませんでした、葉の影から微かに滝の流れが確認できました



五両 (ごりょう) の滝は散策道から少し外れた場所にあり、気をつけて見つけてみましょう

千両岩を後に  
銚子 (ちょうし) 大滝  
を目指します

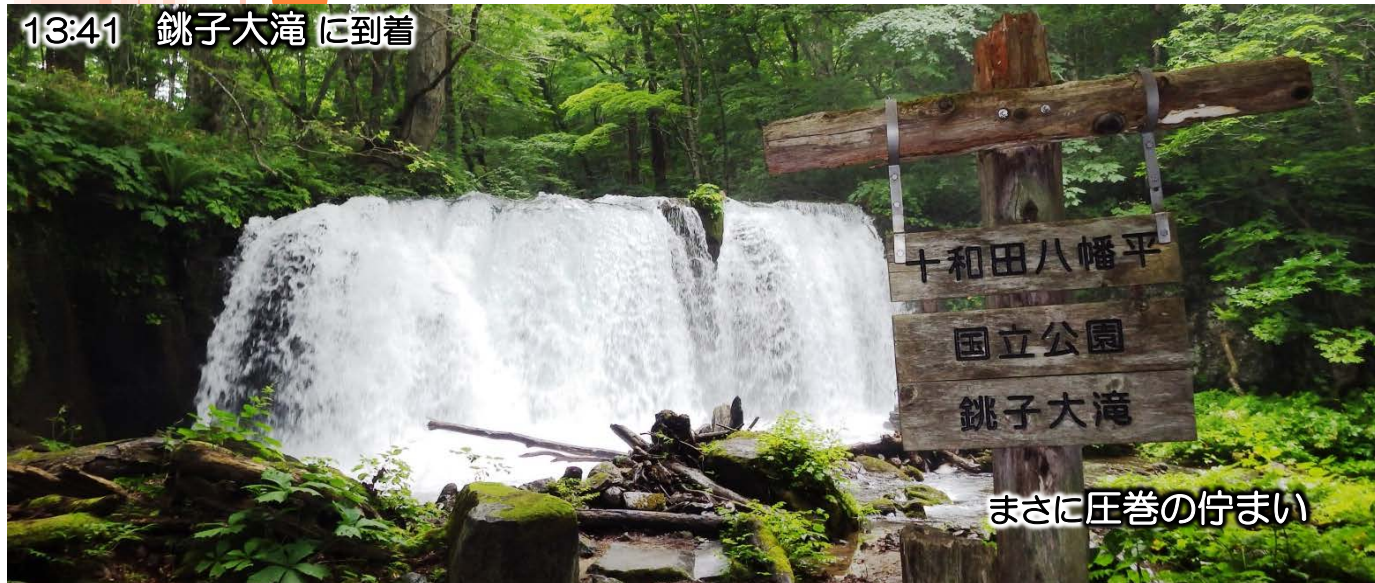


平日にも関わらず多くの観光客が散策していました



銚子大滝バス停  
子ノ口からバスで来られる方も多いようです

13:41 銚子大滝 に到着



まさに圧巻の佇まい

# 奥入瀬溪流を歩いてみた♪滝体感コース編

■自然の造形、奥入瀬溪流を魅せる！

九段(くだん)の滝  
へ向かいます



自然の造形、情緒溢れる  
景色が続きます

一人ずつ、譲り合いながら



13:54 九段の滝 到着



■愉しみ方の一つとして

九段の滝を過ぎた辺りで、岩と樹木が交じり  
合い、像の様に見えました。エレファントロック  
とでも名付けてみましょうか。

13:59

エレファントロック?



※奥入瀬溪流にゾウはいません

■滝から滝へ

14:05  
まだまだ続きます



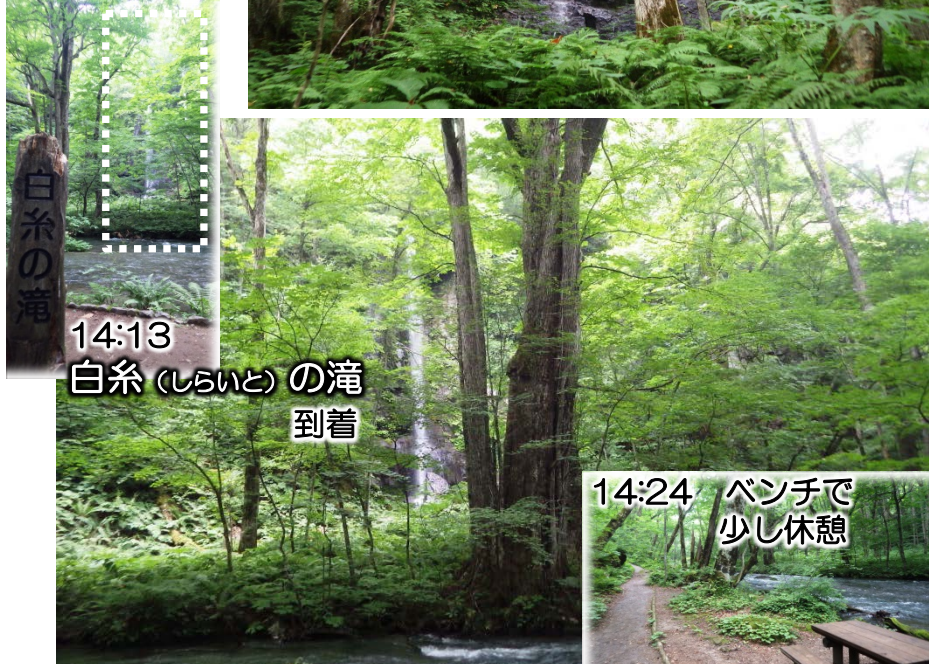
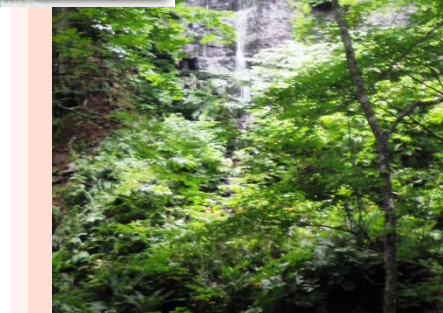
14:08  
双白髪(ともしらが)の滝 到着



14:09  
不老(ふろう)の滝  
到着



14:13  
白糸(しらいと)の滝  
到着



14:24 ベンチで  
少し休憩



# 奥入瀬溪流を歩いてみた♪滝体感コース編

## 日本の貴重なコケの森として

奥入瀬溪流は、自然の純度と安定度が高く、環境の変化に敏感なコケが豊かであり、300種類以上が生息しています。



2013年には、日本蘚苔類学会によって、「日本の貴重なコケの森」に選定されました。

蘚苔類の豊富な地域のうちでも、貴重で重要なエリアがこの指定を受けており、コケも奥入瀬溪流の魅力の一つとなっています。



滝体感コースでもたくさんのコケに触れることができました



綺麗な花も咲いていました



奥入瀬溪流には、シダの仲間も多く生息しています。

シダ類の多くは日陰と湿気を好み、時には大群落をつくります。

溪流沿いの森はどこも鬱蒼(うっそう)としており、シダにとっては最適な環境であることから、コケ類の群落とともに奥入瀬溪流を代表する植生となっています。

シダ類も多く植生しています



# 奥入瀬溪流を歩いてみた♪滝体感コース編

■最後の滝『玉簾の滝』から最終目的地、『雲井の流れバス停』へ



14:26  
玉簾 (たまだれ) の滝 到着



写真ではわかりづらいですが、玉簾の滝は車道の反対側に位置しており、草木の隙間からようやく見つけることができました。



14:41 ゴール地点である『雲井の流れバス停』へ



14:55  
『雲井の流れバス停』到着

今回“歩いてみた♪”『滝体感コース』の所要時間は110分程度でした。前回お伝えした『流れの名所コース』よりは、やや長いコースでしたが、日頃あまり目にする事のない多くの『滝』を見ながらのコースであり、見所満載な110分間となりました。

## ■1/365日だけでも、奥入瀬を体感してみては？

前回お伝えした『流れの名所コース』と今回の『滝体感コース』ともに自然豊かな至高空間を堪能することができました。またコケやシダ類といった植物の魅力にも触れることができました。

奥入瀬溪流は不思議なもので青森県内の人であれば写真を見ただけで「奥入瀬溪流だ！」とわかる方も多いのではないかと思います。

しかし写真を見るだけでは非常に惜しい気がします。是非、自然の美しい造形をご自分の目で見て、耳でせせらぎの音を聴き、鼻と口で綺麗な空気を吸い、身体全体を使って奥入瀬溪流を体感していただければと思います。

～奥入瀬せせらぎ体感プロジェクトホームページを開設してます～

QRコード



当ニュースでは奥入瀬溪流魅せる化プロジェクトと題して今後も関連情報を発信していきます。

あおもりのがわをみち

青森河川国道ニュース

平成29年8月21日(月) 第456号

